

平成13年度

# 長崎大学概要



## 【長崎大学の理念】

長崎大学は長崎に根づく伝統的文化を継承しつつ、豊かな心を育み、地球の平和を支える科学を創造することによって、社会の調和的发展に貢献する。

## 学 年 暦

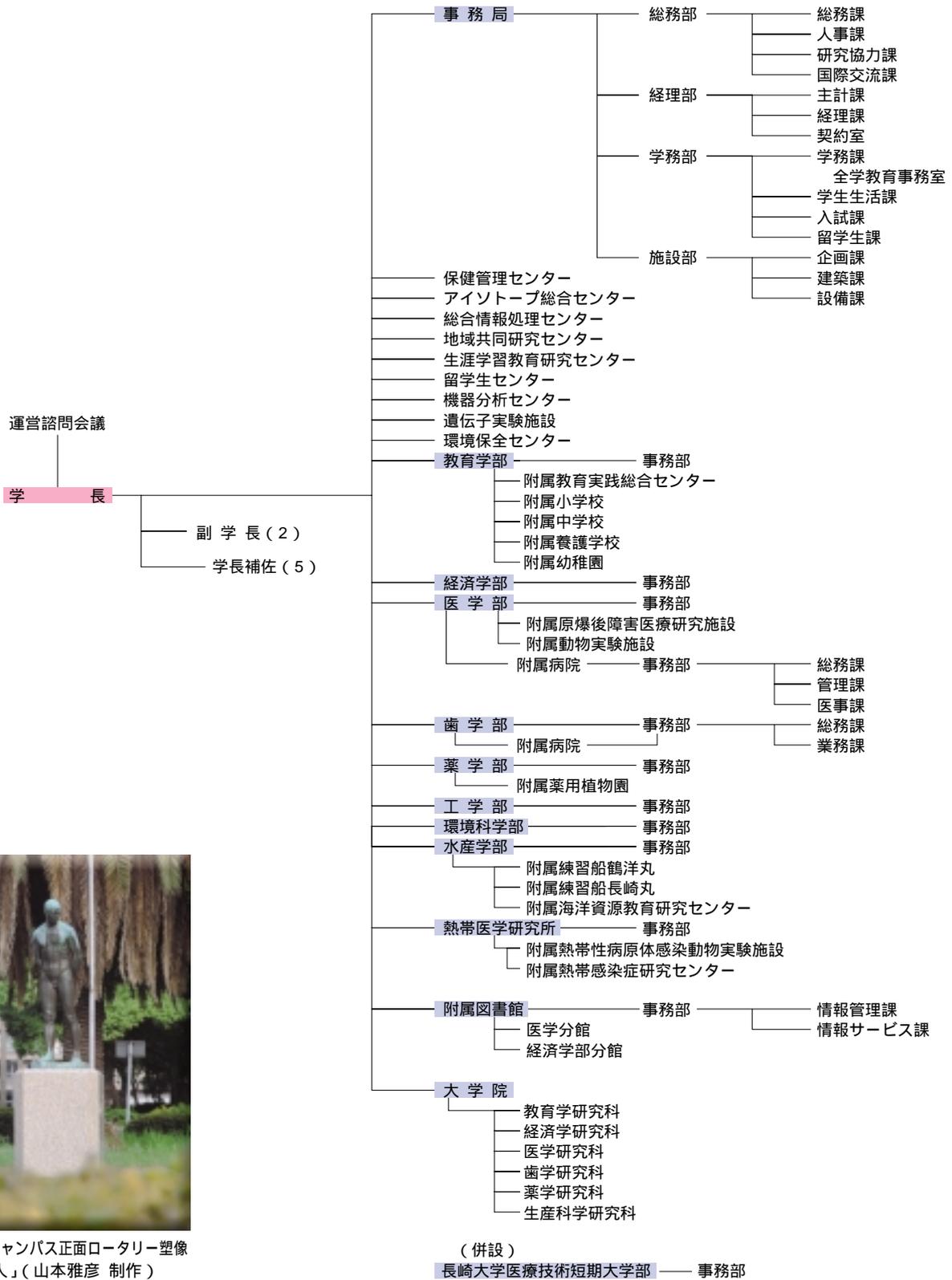
4月1日(日)	学 年 始
4月6日(金)	入 学 式
4月29日(日)	みどりの日
5月3日(木)	憲法記念日
5月5日(土)	こどもの日
5月31日(木)	開学記念日
7月11日(水)	} 夏 季 休 業
9月10日(月)	
7月20日(金)	海 の 日
9月15日(土)	敬 老 の 日
9月23日(日)	秋 分 の 日
10月8日(月)	体 育 の 日
10月20日(土)	前 期 終
10月21日(日)	後 期 始
11月3日(土)	文 化 の 日
11月23日(金)	勤 労 感 謝 の 日
11月26日(月)	臨 時 休 業 日
12月23日(日)	天 皇 誕 生 日
12月25日(火)	} 冬 季 休 業
1月7日(月)	
1月1日(火)	元 旦
1月14日(月)	成 人 の 日
2月11日(月)	建 国 記 念 の 日
3月21日(木)	春 分 の 日
3月21日(木)	} 春 季 休 業
4月7日(日)	
3月25日(月)	卒 業 式
3月31日(日)	学 年 終



## 目 次

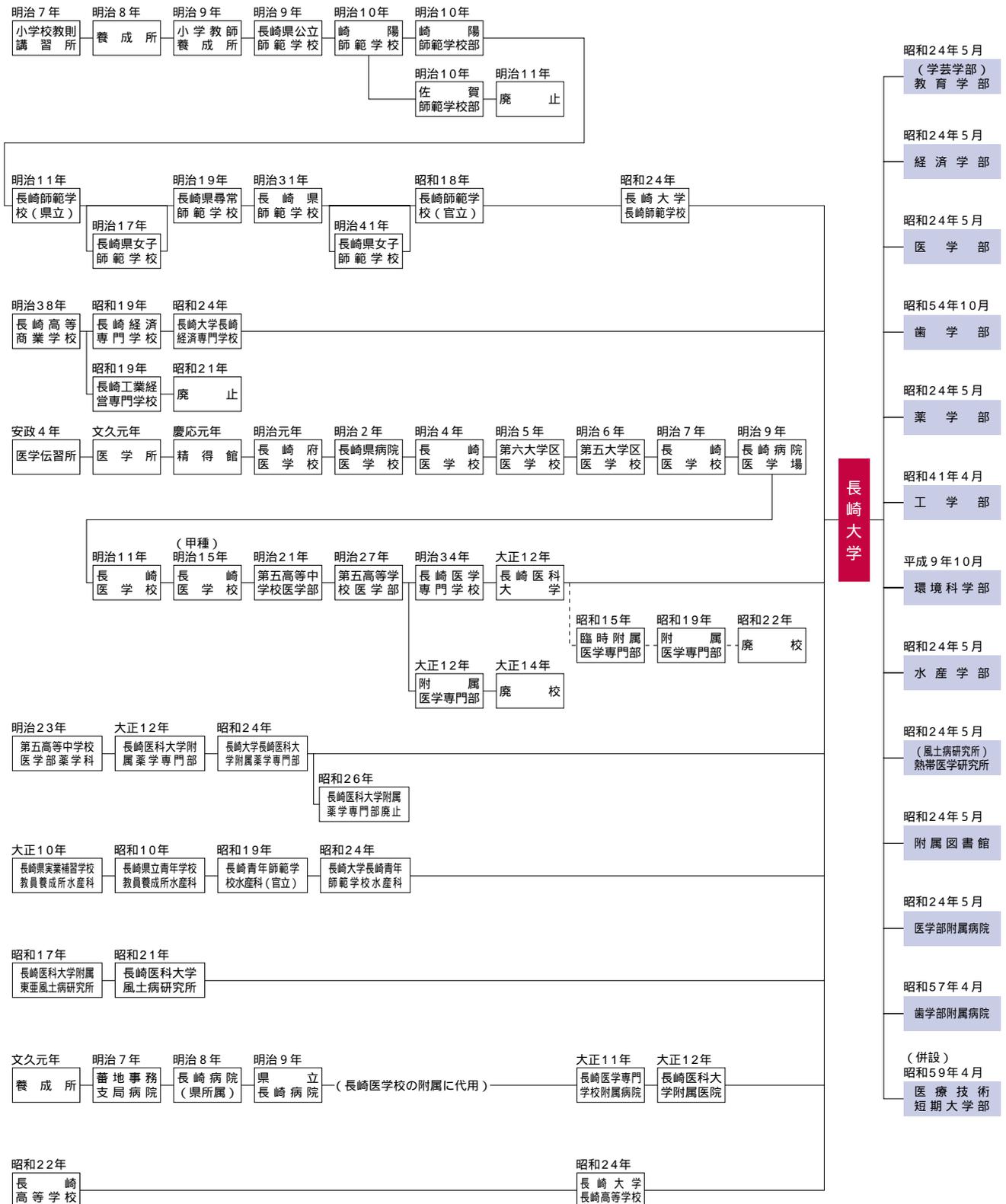
機 構 図.....	2
沿 革 図.....	3
沿 革.....	4
歴 代 学 長.....	8
運 営 諮 問 会 議 委 員.....	9
役 職 員.....	10
職 員 数.....	14
学 部.....	15
大 学 院 ・ 専 攻 科.....	16
学 生 数.....	17
平 成 13 年 度 入 学 者 状 況.....	19
平 成 12 年 度 卒 業 者 ( 修 了 者 ) 及 び 進 路 状 況.....	21
学 位 授 与 数.....	23
附 置 研 究 所.....	23
学 内 共 同 教 育 研 究 施 設 等.....	24
学 部 附 属 教 育 研 究 施 設.....	26
附 属 図 書 館.....	27
附 属 病 院.....	28
附 属 学 校.....	30
厚 生 補 導 施 設.....	31
国 際 交 流.....	33
外 部 資 金 等.....	36
公 開 講 座.....	37
併 設 短 期 大 学.....	38
歳 入 歳 出 決 算 額.....	40
土 地 ・ 建 物 ・ 船 舶.....	41
長 崎 大 学 地 区 別 配 置 図.....	42
部 局 等 所 在 地 一 覧.....	45
長 崎 大 学 位 置 図.....	46

# 機構図



長崎大学キャンパス正面ロタリー塑像「若人」(山本雅彦 制作)

# 沿革図



# 沿 革

長崎大学は、昭和24年（1949年）5月31日国立学校設置法（昭和24年法律第150号）により、旧制の長崎医科大学、長崎医科大学附属薬学専門部、長崎経済専門学校、長崎師範学校、長崎青年師範学校、長崎高等学校を包括し、学芸学部（甲類・小学校教員養成科、中学校高等学校教員養成科、乙類・小学校教員養成科、中学校高等学校教員養成科）、経済学部（経済学科、商学科）、医学部（医学科）、薬学部（薬学科）、水産学部（漁業学科、水産製造学科、水産増殖学科）の5学部附属図書館を置き、風土病研究所が附置され、学部附属の学校又は教育

施設として、学芸学部小学校・中学校・幼稚園、医学部に病院・病院分院・看護婦養成施設をもつ新制大学として設置された。

その後の沿革概要は、次のとおりである。



正門門標

昭和25 . 3 (1950年)	・長崎高等学校廃止
5	・大村一般教養部、長崎一般教養部を統合して大村分校設置
昭和26 . 3 (1951年)	・長崎大学商業短期大学部併設
	・医学部附属看護学校設置
	・長崎医科大学附属薬学専門部、長崎経済専門学校、長崎師範学校、長崎青年師範学校廃止
6	・厚生補導部を補導部と改称
28 . 4 (1953年)	・水産学部に専攻科（特設専攻科）設置
29 . 4 (1954年)	・長崎大学大村分校を長崎大学分校と改称
	・経済学部に経済学専攻科設置
30 . 4 (1955年)	・医学部に講座制施行
	・大学院医学研究科設置
	・医学部に附属助産婦学校設置
31 . 1 (1956年)	・補導部を学生部と改称
4	・薬学部に薬学専攻科設置
35 . 3 (1960年)	・長崎医科大学廃止
4	・水産学部に水産専攻科設置
37 . 4 (1962年)	・医学部に附属原爆後障害医療研究施設設置

39 . 4 (1964年)	・教養部設置（分校廃止）
	・水産学部に附属練習船「長崎丸」設置
40 . 3 (1965年)	・薬学専攻科廃止
4	・大学院薬学研究科設置
	・学芸学部に学芸専攻科設置
41 . 4 (1966年)	・保健管理センター設置
	・工学部（機械工学科、電気工学科）設置
	・学芸学部を教育学部と改称、これに伴い学芸専攻科を教育専攻科に改称
42 . 4 (1967年)	・教育学部に養護学校教員養成課程設置
	・薬学部に製薬化学科設置
	・工学部に構造工学科設置
6	・風土病研究所を熱帯医学研究所と改称
	・水産学部に附属水産実験所設置
43 . 4 (1968年)	・経済学部に貿易学学科設置
44 . 4 (1969年)	・工学部に土木工学科設置
12	・電子計算機室設置
45 . 4 (1970年)	・水産専攻科改廃止（漁業専攻中の特設専攻科を遠洋漁業専攻と改称し、漁業専攻、水産製造専攻、水産増殖専攻は廃止）

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学院水産学研究科設置</li> <li>・工学部に材料工学科設置</li> </ul>				
46 . 2 (1971年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・附属図書館の整備統合（教育学部分館，薬学部分館，水産学部分館，熱帯医学研究所分館廃止・経済学部分館，医学部分館は従来どおり存置）</li> </ul>	53 . 3 (1978年)	4	改称	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ R I センター設置</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育学部に附属養護学校設置</li> <li>・経済学部商学科を経営学科と改称</li> <li>・大学院薬学研究科に製薬化学専攻設置</li> <li>・工学部に工学専攻科（機械工学，電気工学，構造工学）設置</li> </ul>	54 . 4 (1979年)	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・熱帯医学研究所に附属熱帯病原体感染動物実験施設設置</li> <li>・附属図書館医学部分館を医学分館と改称</li> </ul>
47 . 4 (1972年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工学部に工業化学科設置</li> <li>・医学部に附属原爆医学資料センター設置</li> <li>・薬学部に附属薬用植物園設置</li> </ul>	5	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報処理センター設置（電子計算機室廃止）</li> </ul>
48 . 4 (1973年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水産学部の漁業学科，水産製造学科及び水産増殖学科を水産学科に改組</li> <li>・工学部工学専攻科に土木工学専攻設置</li> <li>・教育学部に附属教育工学センター設置</li> </ul>	10	10		<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯学部歯学科設置</li> <li>・歯学部創設準備室廃止</li> </ul>
49 . 4 (1974年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学院水産学研究科漁業学専攻，水産製造学専攻及び水産増殖学専攻を水産学専攻に改称</li> <li>・工学部工学専攻科に材料工学専攻設置</li> <li>・教育学部に幼稚園教員養成課程設置</li> <li>・医学部附属原爆医学資料センターを医学部附属原爆被災学術資料センターと改称</li> <li>・熱帯医学研究所に附属熱帯医学資料室設置</li> </ul>	11	11		<ul style="list-style-type: none"> <li>・排水等分析処理センター設置（排水等分析センター廃止）</li> <li>・医学部に附属動物実験施設設置</li> <li>・歯学部附属病院創設準備室設置</li> </ul>
50 . 4 (1975年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水産学部に附属練習船「鶴洋丸」設置</li> <li>・排水等分析センター設置</li> </ul>	55 . 4 (1980年)	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・工学研究科に電子工学専攻設置</li> <li>・歯学部附属病院設置</li> <li>・歯学部附属病院創設準備室廃止</li> <li>・商業短期大学部商経学科の専攻課程を2専攻課程から3専攻課程（経済専攻，経済法学専攻，経営情報専攻）に改組</li> </ul>
51 . 4 (1976年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工学部に電子工学科設置</li> <li>・大学院工学研究科設置</li> <li>・九州地区国立大学島原共同研修センター設置</li> </ul>	56 . 4 (1981年)	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯学部創設準備室廃止</li> <li>・商業短期大学部商経学科の専攻課程を2専攻課程から3専攻課程（経済専攻，経済法学専攻，経営情報専攻）に改組</li> </ul>
52 . 4 (1977年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工学研究科に土木工学専攻設置</li> <li>・工学専攻科廃止</li> <li>・歯学部創設準備室設置</li> <li>・商業短期大学部商業学科を商経学科（経済・法律専攻，経営情報専攻）と</li> </ul>	57 . 4 (1982年)	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯学部附属病院創設準備室廃止</li> <li>・商業短期大学部商経学科の専攻課程を2専攻課程から3専攻課程（経済専攻，経済法学専攻，経営情報専攻）に改組</li> <li>・工学研究科に機械工学第二専攻設置</li> <li>・医療技術短期大学部創設準備室設置</li> <li>・国際交流会館設置</li> <li>・医療技術短期大学部（看護学科）併設</li> <li>・医療技術短期大学部創設準備室廃止</li> <li>・商業短期大学部を商科短期大学部と改称</li> <li>・水産学部水産学科18講座を6大講座に改組</li> </ul>
		58 . 4 (1983年)	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・工学研究科に機械工学第二専攻設置</li> <li>・医療技術短期大学部創設準備室設置</li> <li>・国際交流会館設置</li> <li>・医療技術短期大学部（看護学科）併設</li> <li>・医療技術短期大学部創設準備室廃止</li> <li>・商業短期大学部を商科短期大学部と改称</li> <li>・水産学部水産学科18講座を6大講座に改組</li> </ul>
		59 . 4 (1984年)	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・工学研究科に機械工学第二専攻設置</li> <li>・医療技術短期大学部創設準備室設置</li> <li>・国際交流会館設置</li> <li>・医療技術短期大学部（看護学科）併設</li> <li>・医療技術短期大学部創設準備室廃止</li> <li>・商業短期大学部を商科短期大学部と改称</li> <li>・水産学部水産学科18講座を6大講座に改組</li> </ul>
		60	10		<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療技術短期大学部に理学療法学科及び作業療法学科設置</li> </ul>
		61 . 4 (1986年)	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・医学部附属看護学校廃止</li> <li>・大学院歯学研究科設置</li> <li>・薬学研究科に医療薬科学専攻（博士課程前・後期）設置（薬学専攻及び製薬化学専攻を改組）</li> <li>・薬学部の薬学科及び製薬化学科を薬科学科に改組</li> <li>・教育学部に附属教育実践研究指導セン</li> </ul>

	ター設置( 附属教育工学センター廃止)		
6	・計測・分析センター設置		
	・外国人留学生指導センター設置		
9	・環境保全センター設置( 排水等分析処理センター廃止)	6	・大学院工学研究科機械工学専攻及び機械工学第二専攻を機械システム工学専攻と改称
62 . 4 (1987年)	・医学部附属助産婦学校廃止	7 . 4 (1995年)	・熱帯医学研究所10部門を3大部門に改組
	・工学研究科に海洋生産開発学専攻( 後期3年博士課程) 設置		・大学院経済学研究科設置
	・医療技術短期大学部に専攻科( 助産学特別専攻) 設置		・経済学専攻科廃止
63 . 4 (1988年)	・大学院海洋生産科学研究科( 後期3年博士課程) 設置	8 . 5 (1996年)	・大学院工学研究科土木工学専攻を社会開発工学専攻に, 工業化学専攻を応用化学専攻に改称
	・大学院工学研究科海洋生産開発学専攻は, 海洋生産科学研究科へ移行	9 . 4 (1997年)	・留学生センター設置( 外国人留学生指導センター廃止)
	・工学部電気工学科及び電子工学科を電気情報工学科に改組		・医学部に附属原爆後障害医療研究施設設置( 附属原爆後障害医療研究施設及び附属原爆被災学術資料センター廃止)
	・総合情報処理センター設置( 情報処理センター廃止)		・水産学部に附属海洋資源教育研究センター設置( 附属水産実験所廃止)
平成元 . 5 (1989年)	・熱帯医学研究所を全国共同利用の研究所に改組		・熱帯医学研究所に附属熱帯病資料情報センター設置( 附属熱帯医学資料室廃止)
2 . 4 (1990年)	・工学部機械工学科及び機械工学第二学科を機械システム工学科に改組	10	・環境科学部( 環境科学科) 設置
6	・地域共同研究センター設置		・教養部廃止
3 . 4 (1991年)	・経済学部経済学科8学科目を3大学科目に, 経営学科8学科目を2大学科目に, 貿易学科6学科目をファイナンス学科2大学科目に改組, 2共通学科目を廃止		・経済学部経済学科, 経営学科及びファイナンス学科を総合経済学科に改組( 昼夜開講制の実施)
	・工学部構造工学科4講座を2大講座に, 土木工学科4講座を社会開発工学科2大講座に, 材料工学科4講座を2大講座に, 工業化学科4講座を応用化学科2大講座に改組	10 . 4 (1998年)	・教育学部小学校教員養成課程, 中学校教員養成課程, 養護学校教員養成課程及び幼稚園教員養成課程を学校教育教員養成課程及び情報文化教育課程に改組
	・アイソトープ総合センター設置( R Iセンター廃止)		・工学部電気情報工学科を電気電子工学科及び情報システム工学科に改組
4 . 4 (1992年)	・大学院工学研究科電気工学専攻及び電子工学専攻を電気情報工学専攻と改称		・機器分析センター設置( 計測・分析センター廃止)
5 . 4 (1993年)	・生涯学習教育研究センター設置	11 . 4 (1999年)	・大学院薬学研究科に臨床薬学専攻( 独立専攻) を設置し, 医療薬科学専攻を薬科学専攻に改称
6 . 4 (1994年)	・大学院教育学研究科設置		・副学長の設置( 学生部長の廃止)
	・教育専攻科廃止		・事務局・学生部の事務局一元化に伴い,

12. 4  
(2000年)

- 学務部を設置（学生部の廃止）
- ・大学院教育学研究科教科教育専攻に社会科教育専修及び理科教育専修を設置
- ・大学院医学研究科に新興感染症病態制御学系専攻（独立専攻）設置
- ・大学院海洋生産科学研究科，工学研究科及び水産学研究科を廃止し，大学院生産科学研究科（区分制博士課程）を設置
- ・遺伝子実験施設設置

13. 4  
(2001年)

- ・長崎大学商科短期大学部（併設）廃止
- ・大学院生産科学研究科海洋生産開発学専攻及び海洋資源学専攻を海洋生産科学専攻及び物質科学専攻に改組
- ・教育学部に附属教育実践総合センター設置（附属教育実践研究指導センター廃止）
- ・熱帯医学研究所に附属熱帯感染症研究センター設置（附属熱帯病資料情報センター廃止）
- ・医学部医学科の31小講座，1大講座を6大講座に改組



長崎養生所 —— 医学部附属病院の前身である我国最初の洋式病院  
(120病床) 文久元年(1861年) 8月16日開院

## 歴代学長

初代	高瀬清	(任期：昭和24年6月29日～昭和27年6月5日)
(事務取扱)	池田晋吾	(任期：昭和27年6月6日～昭和27年11月17日)
第2代	古屋野宏平	(任期：昭和27年11月18日～昭和33年11月17日)
第3代	北村精一	(任期：昭和33年11月18日～昭和37年11月17日)
第4代	和泉成之	(任期：昭和37年11月18日～昭和41年11月17日)
第5代	後藤敏郎	(任期：昭和41年11月18日～昭和44年4月3日)
(事務取扱)	栗原道德	(任期：昭和44年4月4日～昭和44年5月6日)
第6代	中塚正行	(任期：昭和44年5月7日～昭和49年7月31日)
(事務取扱)	保田正人	(任期：昭和49年8月1日～昭和49年10月10日)
第7代	具島兼三郎	(任期：昭和49年10月11日～昭和55年10月10日)
第8代	福見秀雄	(任期：昭和55年10月11日～昭和59年10月10日)
第9代	保田正人	(任期：昭和59年10月11日～昭和63年10月10日)
第10代	土山秀夫	(任期：昭和63年10月11日～平成4年10月10日)
第11代	横山哲夫	(任期：平成4年10月11日～平成10年10月10日)
第12代	池田高良	(任期：平成10年10月11日～現在)



池田 高良 学長

# 運営諮問 会議委員

会 長	福 地 茂 雄	アサヒビール(株)代表取締役社長
副 会 長	横 山 哲 夫	玉木女子短期大学長
	愛 川 展 功	三菱重工業(株) 長崎造船所長
	雨 宮 忠	日本体育・学校健康センター理事
	片 岡 千鶴子	長崎純心大学長
	金 子 原二郎	長崎県知事
	川 下 満 之	長崎県高等学校長協会長・長崎県立東高等学校長
	草 野 仁	テレビキャスター
	野 崎 元 治	長崎商工会議所会頭・十八銀行代表取締役会長
	ブライアン F パークガフニ	長崎総合科学大学地域科学研究所 教授



# 役 職 員

学 長	池 田 高 良
副 学 長	渡 邊 正 己
	橋 本 健 夫

評 議 員			芳 本 忠
学 長	池 田 高 良		藤 田 佳平衛
副 学 長	渡 邊 正 己	工 学 部 長	崎 山 毅
副 学 長	橋 本 健 夫		江 頭 誠
教 育 学 部 長	兼 重 護	環 境 科 学 部 長	高 倉 直
	玉 利 正 人		佐久間 正
	尾 崎 洋 二		荒 生 公 雄
經 济 学 部 長	菅 家 正 瑞	水 産 学 部 長	槌 本 六 良
	杉 原 敏 夫		石 原 忠
	田 口 信 夫	生 産 科 学 研 究 科 長	浦 晟
医 学 部 長	齋 藤 寛		石 田 正 弘
	林 邦 昭		田 北 徹
	新 川 詔 夫	熱 帯 医 学 研 究 所 長	青 木 克 己
歯 学 部 長	加 藤 有 三	附 属 図 書 館 長	安 河 内 義 己
	六 反 田 篤	医 学 部 附 属 病 院 長	澄 川 耕 二
	大 井 久 美 子	歯 学 部 附 属 病 院 長	熱 田 充
薬 学 部 長	中 島 憲 一 郎	医 療 技 術 短 期 大 学 部 部 長	太 田 保 之

厚生施設		事務局	
保健管理センター所長	石井伸子	事務局 長	廣瀬 寛
		総務部 長	濱崎 豊
学内共同教育研究施設等		総務課 長	山崎 雅彦
アイソトープ総合センター長	奥村 寛	人事課 長	岡村 克美
総合情報処理センター長	黒田 英夫	研究協力課 長	菊地 昌弘
地域共同研究センター長	野口 玉雄	国際交流課 長	吉住 誠司
生涯学習教育研究センター長	糸山 景大	経理部 長	丸山 貴志
留学生センター長	小山 純	主計課 長	松村 倫幸
機器分析センター長	河野 功	経理課 長	因 敏明
遺伝子実験施設長	新川 詔夫	契約室 長	嶋本 勇
環境保全センター長	武政 剛弘	学務部 長	向江 俊行
		学務課 長	河野 烈
学長補佐		学生生活課 長	淵上 勝躬
学長補佐(広報)	上野 清貴	入試課 長	前田 和丸
学長補佐(財務)	谷山 紘太郎	留学生課 長	大橋 正寛
学長補佐(企画)	久恒 邦博	施設部 長	原 正昭
学長補佐(教務)	茂地 徹	企画課 長	吉浦 幸男
学長補佐(研究)	藤田 雄二	建築課 長	中山 文雄
		設備課 長	折田 龍彦

学部等		歯学部	
教育学部		歯学部長	加藤有三
教育学部長	兼重護	事務部長	谷口涉
事務長	川内清己	総務課長	吉塚英夫
附属小学校長	川尻伸也	業務課長	佐藤三郎
附属中学校長	田原靖昭		
附属養護学校長	相川勝代	歯学部附属病院	
附属幼稚園長	進野智子	附属病院長	熱田充
附属教育実践総合センター長	北村右一	薬剤部長	藤下修
		看護部長	川浪タツエ

経済学部			
経済学部長	菅家正瑞	薬学部	
事務長	大塚二三男	薬学部長	中島憲一郎
		事務長	宮崎伸生

医学部		附属薬用植物園長	河野功
医学部長	齋藤寛		
事務長	池田誠一	工学部	
附属原爆後障害医療研究施設長	朝長万左男	工学部長	崎山毅
附属動物実験施設長	佐藤浩	事務長	西島重則

医学部附属病院		環境科学部	
附属病院長	澄川耕二	環境科学部長	高倉直
事務部長	工藤憲一郎	事務長	森田壽
総務課長	尾崎好久		
管理課長	松永義成	水産学部	
医事課長	野崎健次	水産学部長	槌本六良
薬剤部長	佐々木均	事務長	藤山哲昭
看護部長	松武滋子	附属練習船鶴洋丸船長	秋重祐章
		附属練習船長崎丸船長	高木保昌
		附属海洋資源教育研究センター長	田北徹

附置研究所	
熱帯医学研究所長	青木克己
事務長	中村俊一郎
附属熱帯病原体感染動物実験施設長	中村三千男
附属熱帯感染症研究センター長	嶋田雅暁

附属図書館	
附属図書館長	安河内義己
事務部長	三浦勝利
情報管理課長	重里信一
情報サービス課長	村上章徳
医学分館長	林邦昭
経済学部分館長	柴多一雄

長崎大学医療技術短期大学部	
学長	池田高良
部長	太田保之
事務長	小川源吾

大学院	
教育学研究科長	兼重護
経済学研究科長	菅家正瑞
医学研究科長	齋藤寛
歯学研究科長	加藤有三
薬学研究科長	中島憲一郎
生産科学研究科長	浦晟

九州地区国立大学島原共同研修センター	
所長	橋本健夫



事務局

# 職員数

平成13年5月1日現在

区分 部局	教 官								その他 の職員	合 計	
	学 長	副学長	学長補佐	教 授	助教授	講 師	助 手	教 諭			計
事 務 局	1	(2)	(5)				1		(7)2	152	(7)154
保 健 管 理 セ ン タ ー				1	1	2			4		4
アイソトープ総合センター					1		1		2		2
総合情報処理センター						1	2		3		3
地域共同研究センター					1				1		1
生涯学習教育研究センター					1				1		1
留 学 生 セ ン タ ー				1	2	2			5		5
機 器 分 析 セ ン タ ー					1				1		1
遺 伝 子 実 験 施 設					1				1		1
環 境 保 全 セ ン タ ー							1		1		1
教 育 学 部				55	38	6			99	16	115
附属教育実践総合センター				1	2				3		3
附 属 小 学 校								29	29	4	33
附 属 中 学 校								27	27	2	29
附 属 養 護 学 校								27	27	2	29
附 属 幼 稚 園								6	6	1	7
経 済 学 部				32	29	7	1		69	19	88
医 学 部				31	25	21	44		121	59	180
附属原爆後障害医療研究施設				7	5	1	17		30	5	35
附属動物実験施設				1			1		2	5	7
医学部 附属病院				3	9	40	65		117	579	696
歯 学 部				17	15	3	60		95	43	138
歯学部 附属病院				1	2	19	25		47	84	131
薬 学 部				13	13		11		37	11	48
附属薬用植物園					1		1		2	1	3
工 学 部				40	32	6	27		105	67	172
環 境 科 学 部				29	24	2	1		56	11	67
水 産 学 部				22	13	2			37	15	52
附属練習船鶴洋丸				1	3		3		7	15	22
附属練習船長崎丸				1	2	1	2		6	16	22
附属海洋資源教育研究センター				2	1				3		3
熱 帯 医 学 研 究 所				8	3	6	17		34	11	45
附属熱帯病原体感染動物実験施設							1		1		1
附属熱帯感染症研究センター				1	1				2		2
附 属 図 書 館										23	23
医 学 研 究 科				4	4	2	2		12	1	13
薬 学 研 究 科				2	2		2		6		6
生 産 科 学 研 究 科				9	9		5		23		23
医 療 技 術 短 期 大 学 部				12	15	3	12		42	9	51
計	1	(2)	(5)	294	256	124	302	89	(7)1,066	1,151	(7)2,217

副学長(2), 学長補佐(5)は, 併任で外数

# 学 部

## 学科・課程及び講座

学部	学 科 (課程)	講 座
教育学部	学校教育教員養成課程 情報文化教育課程	国語教育， 社会科教育， 数学教育， 理科教育， 音楽教育， 美術教育， 保健体育， 技術教育， 家政教育， 英語教育， 学校教育
経済学部	総合経済学科	理論・計量経済， 地域・経済政策， 経済協力・国際コミュニケーション， 金融システム， 企業行動・意思決定， 経営管理・企業会計
医学部	医 学 科	神経感覚医学， 循環浄化医学， 内臓機能医学， 分子統御医学， 発生分化再生医学， 社会医学
歯学部	歯 学 科	口腔解剖学第一， 口腔解剖学第二， 口腔生理学， 口腔生化学， 口腔病理学， 口腔細菌学， 歯科薬理学， 歯科理工学， 予防歯科学， 歯科矯正学， 小児歯科学， 歯科保存学第一， 歯科保存学第二， 歯科補綴学第一， 歯科補綴学第二， 口腔外科学第一， 口腔外科学第二， 歯科放射線学
薬学部	薬 科 学 科	医療薬剤学， 医薬品設計学， 保健衛生薬学， 医薬品資源学
工学部	機械システム工学科	設計システム学， 生産システム学， エネルギーシステム学
	電気電子工学科	電気エネルギー基礎学， 制御システム学， 電子回路デバイス学， 通信工学
	情報システム工学科	計算機工学， 数理・応用ソフトウェア工学， 情報応用システム学
	構造工学科	構造解析学， 構造システム学
	社会開発工学科	社会基盤工学， 環境開発工学
	材料工学科	材料物性・機能工学， 材料開発工学
	応用化学科	機能分子工学， 生物分子工学
環境科学部	環 境 科 学 科	環境政策， 文化環境， 環境設計， 自然環境保全
水産学部	水 産 学 科	海洋生産システム学， 海洋資源動態科学， 海洋生物機能科学， 海洋物質科学

印.....博士講座      印.....修士講座

# 大学院 ・ 専攻科

## 研究科

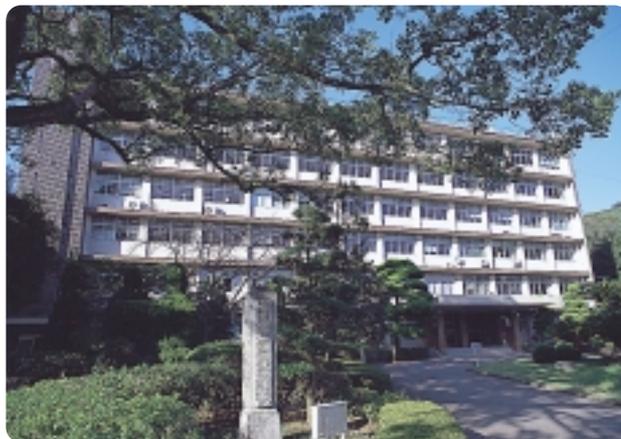
研究科	課程	専攻	基礎となる学部等
教育学研究科	修士課程	学校教育専攻 教科教育専攻	教育学部
経済学研究科	修士課程	経済経営政策専攻	経済学部
医学研究科	博士課程	生理系専攻, 病理系専攻, 社会医学系専攻, 内科系専攻, 外科系専攻, 新興感染症病態 制御学系専攻	医学部, 熱帯医学研究所
歯学研究科	博士課程	歯学専攻	歯学部
薬学研究科	博士課程 (前期・後期)	薬科学専攻	薬学部
		臨床薬学専攻	薬学部, 医学部附属病院, 保健管 理センター, 熱帯医学研究所
生産科学研究科	博士課程(前期)	機械システム工学専攻, 電気情報工学専攻, 環境システム工学専攻, 物質工学専攻	工学部
		水産学専攻	水産学部
	博士課程(後期)	システム科学専攻, 海洋生産科学専攻, 物質科学専攻	

## 専攻科

名称	専攻	修業年限
水産専攻科	遠洋漁業専攻	1年



教育学部



経済学部

# 学生数

平成13年5月1日現在  
(人)

区分	学科・課程	入学定員	編入学定員	収容定員	現 員						計	
					1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次		
教育学部	小学校教員養成課程	—	-	-	-	-	-	28	-	-	28	
	中学校教員養成課程	—	-	-	-	-	-	19	-	-	19	
	養護学校教員養成課程	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	
	学校教育教員養成課程	180	-	720	187	202	201	193	-	-	783	
	情報文化教育課程	60	-	240	63	68	58	88	-	-	277	
	計	240	-	960	250	270	259	329	-	-	1,108	
経済学部	経済学科	-	-	-	-	-	-	17	-	-	17	
	経営学科	-	-	-	-	-	-	24	-	-	24	
	ファイナンス学科	-	-	-	-	-	-	55	-	-	55	
	総合経済学科	昼間コース	355	-	(10) 1,430	360	364	363	369	-	-	1,456
		夜間主コース	60	-	240	63	57	59	61	-	-	240
	計	415	15	(10) 1,700	423	421	422	526	-	-	1,792	
医学部	医学科	95	5	590	96	111	108	92	102	108	617	
歯学部	歯学科	55	-	350	56	58	60	66	53	57	350	
薬学部	薬科学科	80	-	320	86	89	87	95	-	-	357	
工学部	機械システム工学科	80	-	(30) 350	85	80	100	163	-	-	428	
	電気情報工学科	-	-	-	-	-	-	59	-	-	59	
	電気電子工学科	80	-	(40) 360	91	85	117	117	-	-	410	
	情報システム工学科	50	-	200	56	58	52	54	-	-	220	
	構造工学科	40	-	(10) 170	46	44	51	63	-	-	204	
	社会開発工学科	50	-	(10) 210	54	53	61	74	-	-	242	
	材料工学科	50	-	200	55	50	54	80	-	-	239	
	応用化学科	50	-	200	52	50	50	71	-	-	223	
	各学科共通	-	20	40	-	-	-	-	-	-	-	
	計	400	20	(90) 1,730	439	420	485	681	-	-	2,025	
環境科学部	環境科学科	140	10	580	146	139	159	146	-	-	590	
水産学部	水産学科	110	-	440	120	116	113	148	-	-	497	
合計		1,535	50	(100) 6,670	1,616	1,624	1,693	2,083	155	165	7,336	

( ) は、臨時増募定員で内数

平成13年5月1日現在

専攻科

(人)

専攻科		入学定員	現員
水産専攻科	遠洋漁業専攻	30	4

平成13年5月1日現在

大学院

(人)

研究科	修士・博士前期課程				博士・博士後期課程					
	入学定員	1年次	2年次	計	入学定員	1年次	2年次	3年次	4年次	計
教育学研究科	38	51	48	99						
経済学研究科	15	7	20	27						
医学研究科					70	72	75	103	99	349
歯学研究科					18	22	15	18	11	66
薬学研究科	40	60	41	101	12	17	8	4		29
工学研究科	-		3	3						
水産学研究科	-		1	1						
海洋生産科学研究科					-			43		43
生産科学研究科	180	217	220	437	44	28	38			66
計	273	335	333	668	144	139	136	168	110	553

平成13年5月1日現在

研究生・科目等履修生

(人)

学部等	区分	研究生	科目等履修生	特別聴講学生	特別研究学生
教育学部・教育学研究科		10	8	0	2
経済学部・経済学研究科		7	0	0	0
医学部・医学研究科		114	0	0	3
歯学部・歯学研究科		7	0	0	1
薬学部・薬学研究科		0	0	0	0
工学部		6	2	1	0
環境科学部		1	0	0	0
水産学部		3	2	17	0
熱帯医学研究所		0	0	0	0
生産科学研究科		1	0	0	2
計		149	12	18	8

上記以外に長崎県における大学間の単位互換履修生（特別聴講学生）が延べ57人（実45人）



医学部



歯学部

# 平成13年度 入学者状況



学 部

(人)

学 部	区 分	入 学 定 員	入 学 志 願 者	入 学 者
教 育 学 部		240	789 6	247 2
経 済 学 部	昼 間 コ ー ス	355	946 26	355 5
	夜 間 主 コ ー ス	60	76	63
医 学 部		95	903 1	95
歯 学 部		55	319	55
薬 学 部		80	564 1	86
工 学 部		400	1,262 16	431 8
環 境 科 学 部		128 12	425 16	134 12
水 産 学 部		110	469 3	119 1
計		1,523 12	5,753 69	1,585 28

は外国人留学生で外数

出身高校による入学者（外国人留学生を除く）の地域別区分

(人)

学 部	区 分	長 崎 県	九 州 地 区 (長崎県を除く)	中 国 四 国 地 区	近 畿 地 区	中 部 地 区	関 東 地 区	東 北 地 区 北 海 道 地 区	外 国 大 検 等	計
教 育 学 部		154	73	14	2	3	1	0	0	247
経 済 学 部		214	169	25	3	3	1	0	3	418
医 学 部		35	37	6	7	5	5	0	0	95
歯 学 部		11	21	6	6	4	5	1	1	55
薬 学 部		29	35	12	4	3	3	0	0	86
工 学 部		162	225	29	6	3	5	1	0	431
環 境 科 学 部		41	62	17	4	6	3	1	0	134
水 産 学 部		42	35	18	9	8	5	2	0	119
計		688	657	127	41	35	28	5	4	1,585



大学院

(人)

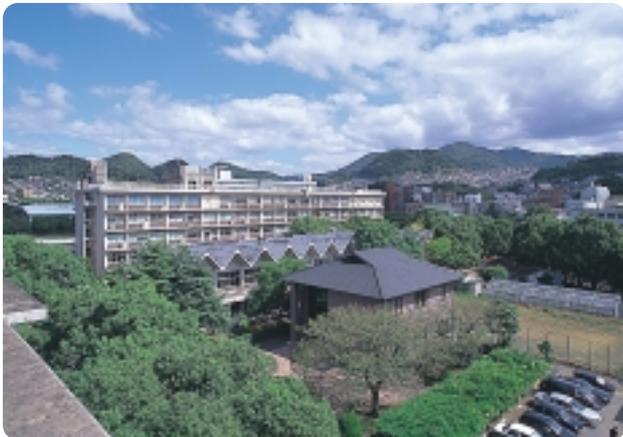
研究科	区分	入学定員	入学志願者	入学者
教育学研究科		38	60 2	48 1
経済学研究科		15	17 7	4 3
医学研究科		70	65 7	64 6
歯学研究科		18	23	22
薬学研究科	前期	40	65	60
	後期	12	10 7	10 7
生産科学研究科	前期	180	244 10	208 10
	後期	44	18 11	17 11
計		417	502 44	433 38

は外国人留学生で外数

専攻科

(人)

専攻科	区分	入学定員	入学志願者	入学者
水産専攻科		30	6	4



薬学部



工学部



環境科学部



水産学部

# 平成12年度 卒業生（修 了者）及び 進路状況



平成13年3月31日現在

学部卒業生 (人)

学 部	平成12年度	累 計
教 育 学 部	380	13,878
経 済 学 部	315	11,046
医 学 学 部	100	4,754
歯 学 学 部	59	1,068
薬 学 学 部	83	3,299
工 学 学 部	428	9,032
水 産 学 部	109	4,266
合 計	1,474	47,343

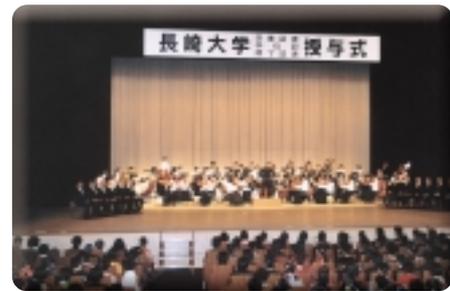
累計は新制のみ。

大学院修了者 (人)

大 学 院	平成12年度	累 計
教育学研究科	35	170
経済学研究科	14	61
医学研究科	40	996
歯学研究科	11	94
薬学研究科	47	800
工学研究科	135	1,755
水産学研究科	36	616
海洋生産科学研究科	29	215
合 計	347	4,707

専攻科修了者 (人)

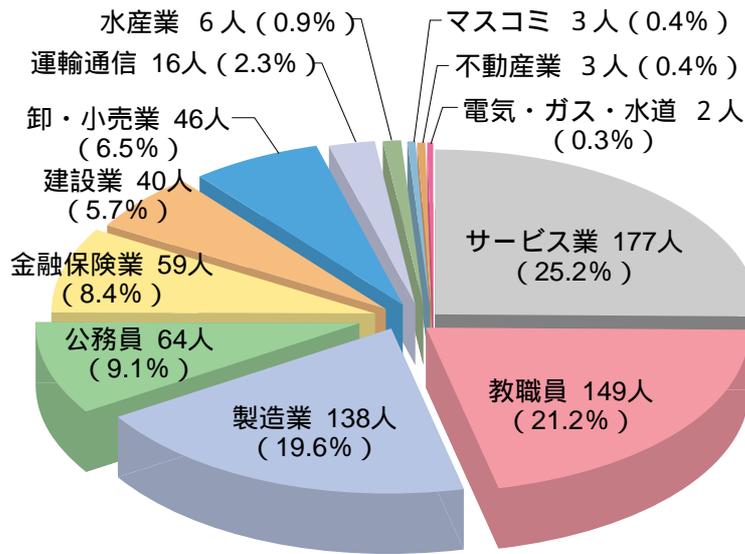
専 攻 科	平成12年度	累 計
水産専攻科	5	329



進路状況

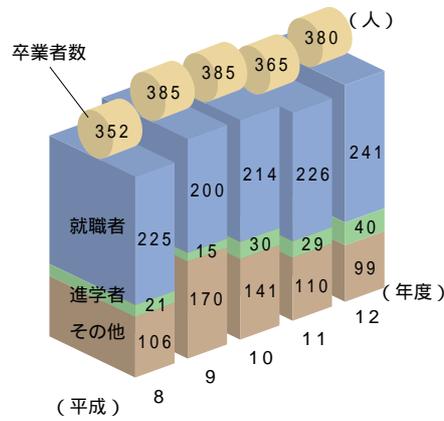
学 部		教育学部	経済学部	薬学部	工学部	水産学部	合 計
進 路	卒 業 者 数	380	315	83	428	109	1,315
就 職	就職希望者数	317	252	29	231	66	895
	就 職 者 数	241	195	21	195	51	703
	就 職 率	76.0%	77.4%	72.4%	84.4%	77.3%	78.5%
	農 業						
	林 業						
	水 産 業					6	6
	鉱 業						
	建 築 業	2	8		30		40
	製 造 業	3	32	4	77	22	138
	卸・小売業	14	24		2	6	46
	金融保険業	2	54		1	2	59
	電気・ガス・水道		1		1		2
	不 動 産 業		3				3
	運 輸 通 信	7	7		2		16
	マ ス コ ミ	1	2				3
	サ ー ビ ス 業	40	47	17	63	10	177
教 育	148				1	149	
公 務 員	24	17		19	4	64	
進 学 者 数	40	4	53	184	40	321	
そ の 他	99	116	9	49	18	291	

## 就職者・産業別内訳

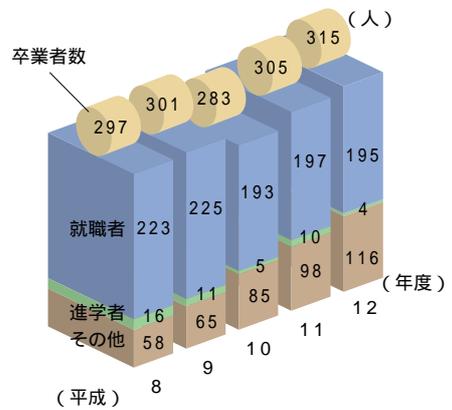


## 過去5年間の進路状況の推移（人数）

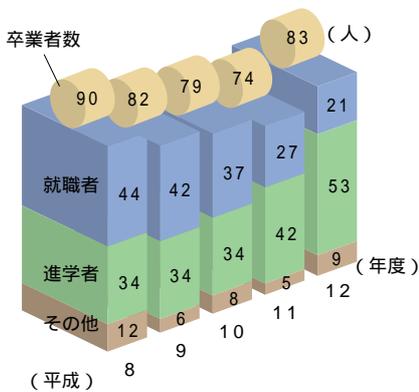
### 教育学部



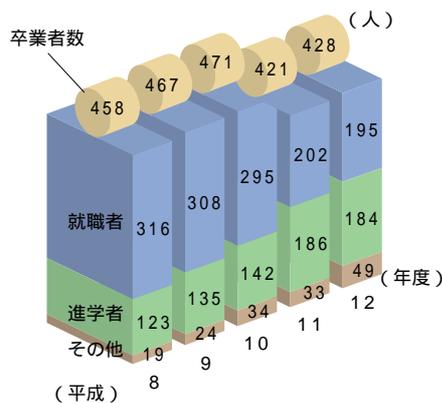
### 経済学部



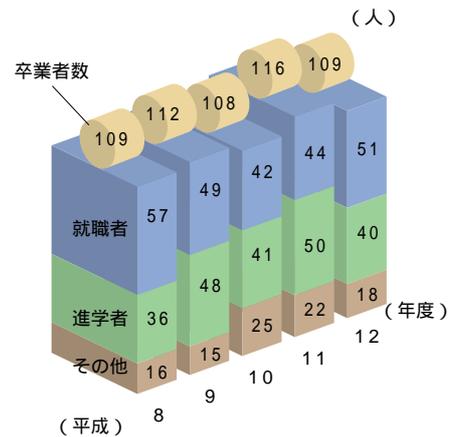
### 薬学部



### 工学部



### 水産学部



# 学位 授与数

平成13年3月31日現在  
(人)

博士の種類	課程修了		論文		旧制授与数
	平成12年度	累計	平成12年度	累計	
学術	14	85	2	12	
医学	40	996	27	1,609	1,347
歯学	11	94	8	62	
薬学	3	40	0	27	
工学	12	116	4	21	
水産学	3	14	2	7	
合計	83	1,345	43	1,738	1,347

修士の種類	平成12年度	累計
教育学	35	170
経済学	14	61
薬学	44	760
工学	135	1,755
水産学	36	616
合計	264	3,362

# 附置 研究所



熱帯医学研究所

●全国共同利用研究所

名称	研究部門(研究分野)	総合目標
熱帯医学研究所	病原体解析 (分子構造解析, 病原因子機能解析, 感染細胞修飾機構, 寄生行動制御, 分子疫学) 宿主病態解析 (暑熱順化機構, 炎症細胞機構, 病変発現機序, 感染症予防治療, エイズ・感染防御) 環境医学 (生物環境, 社会環境, 疾病生態)	1. 熱帯医学及び国際保健における先導的研究 2. 研究成果の応用による熱帯病の防圧並びに健康増進への国際貢献 3. 上記に係る研究者と専門家の育成

# 学内共同 教育研究 施設等

名 称	業 務
アイソトープ 総合センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放射性同位元素を用いた研究に対する施設の提供及び研究指導並びに助言</li> <li>・放射性同位元素の管理</li> <li>・放射性同位元素等取扱者に対する講習会</li> <li>・学生実習</li> <li>・生物の放射線応答に関する研究</li> <li>・その他必要な業務</li> </ul>

名 称	業 務
総合情報処理センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究のための科学技術計算及びデータ処理</li> <li>・情報処理教育における計算機システムの利用</li> <li>・学術情報の処理及び提供における計算機システムの利用</li> <li>・計算機システム及びネットワークシステムに関する研究，開発等及び利用者に対する技術の指導</li> <li>・その他情報処理に関すること</li> </ul>

名 称	業 務
地域共同研究センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学と地域産業社会との共同研究を推進し，地域社会における先端技術の開発・導入の支援</li> <li>・民間等との共同研究・受託研究の推進</li> <li>・民間等の技術者に対する先端的技術教育・研修の実施</li> <li>・民間等への学術情報の提供</li> <li>・民間等からの科学技術相談への対応</li> <li>・学内，他大学及び外国人研究者との共同研究と連携</li> <li>・大学院生の研究機会の拡充</li> <li>・地域社会に係わる学術研究調査</li> </ul>

名 称	業 務
生涯学習教育 研究センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習に関する教育及び研究を行い，大学開放の企画，運営及び生涯学習の振興</li> <li>・生涯学習に関する教育システム，教育内容・方法の研究</li> <li>・大学開放に係わる調査研究と企画</li> <li>・生涯学習指導者・リーダーの養成や研修</li> <li>・地域の生涯学習関連施設との連携・協力</li> <li>・地域生涯学習策定の共同研究</li> <li>・生涯学習情報資料の収集・提供</li> </ul>

名 称	業 務
留 学 生 セ ン タ ー	<p>外国人留学生の日本における修学や生活の円滑化を支援する業務を中心とし、日本人学生対象の留学相談・留学情報提供や地域の留学交流の拠点としての役割業務等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学院入学前予備教育（主として大学院入学直前の国費留学生を対象とする日本語教育）</li> <li>・日本語補講（大学院留学生・研究生を対象とする日本語教育）</li> <li>・日本語及び日本事情教育（主として学部留学生を対象）</li> <li>・留学生に対する生活指導・相談（カウンセリング）</li> <li>・留学生問題全般への実務上の対処</li> <li>・留学生問題に関する調整・広報活動</li> <li>・留学生教育に関する研究活動</li> <li>・留学情報の収集と提供活動</li> </ul>

名 称	業 務
機 器 分 析 セ ン タ ー	<p>学内の大型で精密な各種機器分析装置を集中管理し、機器の有効利用と総合的な研究効率の向上及び機器分析情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元素分析 —— 化合物中の炭素、水素等元素の組成比の測定</li> <li>・物質の構造解析に必要な各種スペクトル —— 紫外吸収、赤外吸収、質量分析、核磁気共鳴、X線解析等 —— の測定</li> <li>・タンパク質やペプチドを構成するアミノ酸の分析</li> <li>・遺伝子DNAの塩基配列の決定及びDNA断片の化学合成</li> <li>・新素材の表面分析</li> </ul>

名 称	業 務
遺 伝 子 実 験 施 設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組換えDNA実験その他の遺伝子実験の安全管理</li> <li>・組換えDNA実験その他の遺伝子実験従事者の教育訓練</li> <li>・組換えDNA実験その他の遺伝子実験従事者の研究支援</li> <li>・遺伝子研究と技術開発</li> <li>・その他必要な業務</li> </ul>

名 称	業 務
環 境 保 全 セ ン タ ー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境汚染物質の分析並びに測定</li> <li>・環境汚染状況等の調査</li> <li>・公害防止対策に資する資料の収集及び整備</li> <li>・その他公害の発生防止のための各種定常的測定</li> <li>・実験廃液等の収集及び処理</li> </ul>



アイソトープ総合センター



総合情報処理センター



環境保全センター

# 学部附属 教育研究 施設

名 称		目 的 等
教育学部	附属教育実践総合センター	教師教育の充実と学部教育の改善，および地域教育界との連携を図るため，以下の業務を行う。1) 教育実地研究・体験実習等の運営・指導・研究，2) 情報教育の指導・研究，3) 大学教員としての専門的能力の開発と指導改善についての研修・研究，4) 現職教員の実践的能力の開発に係る研修・研究，5) いじめ・不登校等，教育上の諸問題についての援助・研究
	附属原爆後障害医療研究施設	原爆被爆や放射線被曝事故等による放射線障害発症機構の解明と放射線被曝者の遺伝子レベルでの治療を目的とし，放射線障害者（ヒバクシャ）の国際的調査や医療協力を実施し，加えて原爆後障害医療の情報センター的性格を併せもった総合研究施設。 <u>放射線障害解析部門</u> 病態分子解析研究分野（原研病理） 国際放射線保健部門（原研国際） 放射線応答解析研究分野（原研放射） 資料収集保存部 分子情報制御研究分野（原研生化） 資料調査室（原研情報室） 放射線疫学研究分野（原研疫学） 生体材料保存室（原研試料室） <u>分子医療部門</u> 変異遺伝子解析研究分野（原研遺伝） 分子診断研究分野（原研細胞） 分子治療研究分野（原研内科） 分子設計応用研究分野（原研分子）
医学部	附属動物実験施設	医学・歯学及び関連領域の教育研究に資するため，動物実験を行うとともに，実験動物の開発研究及び関連領域の研究等を行うこと。
	附属薬用植物園	薬用植物を栽培して，学術研究及び教育に資すること。
産学部	附属練習船鶴洋丸	米国式旋網漁業実習，海洋学実習，航海運用実習 総屯数 1,044.38 全長 63.65m 鋼船 2,800馬力 教官，その他の船員 24名 学生収容人員 42名
	附属練習船長崎丸	トロール漁業実習及び延縄漁業実習，海洋学実習，航海運用実習 総屯数 842.00 全長 62.87m 鋼船 2,800馬力 教官，その他の船員 21名 学生収容人員 40名
	附属海洋資源教育研究センター	海洋環境の保全並びに海洋生物資源の保護育成及び有効利用について，実験・実習の実践的教育を踏まえて体系的な教育研究を行うこと。
熱帯医学研究所	附属熱帯性病原体感染動物実験施設	熱帯性病原体による感染に関する研究に必要な動物実験を行うこと。
	附属熱帯感染症研究センター	熱帯感染症・寄生虫症に関する資料・情報を収集・整理・保存・解析及び提供するとともに，熱帯感染症・寄生虫症の発生・拡大に関与する複合的要因の解析と予防制圧に資する研究を行うことにより，学術研究の進展に寄与すること。

# 附 属 図 書 館

## ◎蔵書数（平成13年4月1日現在）

（冊）

館 名	図 書 数			雑 誌 の 種 類		
	和 漢 書	洋 書	計	和 文	欧 文	計
中央図書館	405,969	125,292	531,261	9,143	2,998	12,141
医学分館	121,438	109,203	230,641	2,817	3,063	5,880
経済学部分館	199,745	87,936	287,681	2,162	832	2,994
計	727,152	322,431	1,049,583	14,122	6,893	21,015

医学分館には歯学・熱研・医短の分を含む

## ◎利用状況

館 名	区 分	平 成 12 年 度			
		教 職 員	学 生	そ の 他	計
中 央 図 書 館	入館者数	311,107		5,158	316,265
	貸出冊数	1,468	40,828	103	42,399
医 学 分 館	入館者数	130,632		1,373	132,005
	貸出冊数	1,166	11,196	0	12,362
経 済 学 部 分 館	入館者数	46,836		184	47,020
	貸出冊数	3,518	6,786	0	10,304
計	入館者数	488,575		6,715	495,290
	貸出冊数	6,152	58,810	103	65,065



附属図書館

# 附属病院

## 医学部附属病院



### ●診療科別病床数・患者数

(人)

区分 診療科等名	病床数	入院患者		外来患者	
		延患者数	1日平均患者数	延患者数	1日平均患者数
第一内科	71	24,194	66.3	27,458	112.1
第二内科	85	27,369	75.0	19,544	79.8
第三内科(循環器科)	40	13,802	37.8	14,205	58.0
精神科神経科	50	13,739	37.6	19,561	79.8
小児科	59	16,822	46.1	19,371	79.1
第一外科	56	20,474	56.1	9,774	40.0
第二外科	56	19,607	53.7	6,492	26.5
整形外科	40	14,170	38.8	14,180	57.9
皮膚科	23	7,365	20.2	14,460	59.0
泌尿器科	33	11,210	30.7	10,662	43.5
眼科	41	13,325	36.5	23,585	96.3
耳鼻咽喉科	42	13,201	36.2	18,873	77.0
放射線科	16	5,096	14.0	2,509	10.2
産科婦人科	58	19,417	53.2	14,761	60.2
麻酔科	3	646	1.8	3,629	14.8
脳神経外科	24	9,193	25.2	5,962	24.3
形成外科	19	6,593	18.1	4,348	17.7
心臓血管外科	17	6,161	16.9	1,855	7.6
原研内科	40	14,053	38.5	5,994	24.5
熱研内科	20	7,053	19.3	2,874	11.7
総合診療部	-	-	-	206	5.2
共通病床	19	-	-	-	-
R I 治療病室	8	-	-	-	-
集中治療部	9	-	-	-	-
合計	829	263,490	721.9	240,303	981.0

注・病床数は平成13年5月1日現在，予算病床は795床 ・患者数は平成12年度分 ・外来診療日245日

## 歯学部附属病院



### ◎診療科別病床数・患者数

(人)

区分 診療科等名	病床数	入院患者		外来患者	
		延患者数	1日平均患者数	延患者数	1日平均患者数
予 防 歯 科	40	10,750	29.5	5,417	22.1
矯 正 科				9,093	37.1
小 児 歯 科				6,009	24.5
第 一 保 存 科				34,234	139.7
第 二 保 存 科					
第 一 補 綴 科				27,183	111.0
第 二 補 綴 科					
第 一 口 腔 外 科				19,864	81.1
第 二 口 腔 外 科					
歯 科 放 射 線 科				1,515	6.2
歯 科 麻 酔 科				625	2.6
特 殊 歯 科 総 合 治 療 部				4,833	19.7
研 修 医 診 療 室				1,846	7.5
合 計	40	10,750	29.5	110,619	451.5

注・患者数は平成12年度分 ・外来診療日245日

# 附属学校

平成13年5月1日現在  
(人)

●教育学部附属学校

区分	学級区分	学 年	学級数	学級定員	総定員	現 員	
附属小学校	普通学級	1	4	40	160	128	
		2	4	40	160	128	
		3	4	40	160	125	
		4	3	40	120	123	
		5	3	40	120	127	
		6	3	40	120	118	
		計		21		840	749
附属中学校	普通学級	1	5	40	200	210	
		2	5	40	200	206	
		3	5	40	200	204	
		計		15		600	620
附属養護学校	複式学級	小学部	1	1	6	18	3
			2				4
		小学部	3	1	6		3
			4				4
		小学部	5	1	6		1
			6				3
	普通学級	中学部	1	1	6	18	6
			2	1	6		7
			3	1	6		7
	普通学級	高等部	1	1	8	24	9
			2	1	8		9
			3	1	8		9
	計		9		60	65	
附属幼稚園	3歳児	二年保育	—	—	—	—	
		三年保育	1	20	20	20	
	4歳児	二年保育	1	50	70	45	
		三年保育	1	20		19	
	5歳児	二年保育	1	50	70	46	
		三年保育	1	20		17	
		計		5		160	147

附属養護学校小学部は、2個学年複式



小学校



中学校



養護学校



幼稚園

# 厚生補導 施設

## ◎体育施設

地区名	施設名											備 考
	体 育 館	弓 道 場	柔 道 場	剣 道 場	武 道 場	テ ニ ス コ ー ト	グ ラ ウ ン ド	バ レ ー コ ー ト	プ ー ル	コ ハ ン ド ボ ー ル		
文 教 地 区	2	1	1	1		11	1	2	1	2	柔道場，剣道場及び武道場は 各地区の体育館内	
片 淵 地 区	1	1			1	6	1					
坂 本 地 区	1	1			1	2	1					
計	4	3	1	1	2	19	3	2	1	2		

## ◎保健管理センター

職 員 ( 数)	教 授 ( 所 長)	助 教 授	講 師	臨 床 検 査 技 師	診 療 放 射 線 技 師	看 護 婦	保 健 婦	事 務 官	計	学 校 医					主 な 医 療 設 備									
										内 科	皮 膚 科	産 科 婦 人 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	歯 科	レントゲン装置	超音波診断装置	心電計	尿分析器	自動化学分析装置	自動血圧計	体内脂肪計	歯科用ユニット	骨密度測定装置
	1	1	2	1	1	1	2	[1] (1)	9 [1](1)	4	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	6	2	1	1
備 考	保健管理センター（相談日）.....毎日（午後は医師による相談） 経済学部分室（相談日）.....水曜日午前 坂本分室（相談日）.....月曜日・金曜日の午前（医師による相談も可） （注）〔 〕は併任を示し外数 （ ）は事務室長が兼務で外数																							



保健管理センター

●その他主たる施設

名 称	部 局	場 所	主 な 施 設	主 な 事 業	事 業 体
臨海研修所	学務部	西彼杵郡時津町子々川郷	{ 宿泊施設 食 堂 ポ ー ト	{ 学生の課外活動 教職員研修会 レクリエーション	長 崎 大 学
合宿研修所	"	文教町1-14 長崎大学文教地区構内	{ 宿泊施設 ミーティング室	学生の課外活動	長 崎 大 学
学生会館	"	"	{ 談話室・集会室 音楽鑑賞室 和室・茶室 食堂・喫茶 売 店 理・美容室	{ 学生の課外活動 食品販売 食堂・喫茶 調髪・美容	{ 長 崎 大 学 長崎大学生生活協同組合 業 者
売 店	"	"	売 店	書籍・日用品販売	長崎大学生生活協同組合
課外活動共用施設・合宿研修施設	経済学部	片淵4丁目2-1 長崎大学経済学部構内	{ 談話室・共用室 共用会議室 音楽練習室 レコード鑑賞室 制作室・暗室 研 修 室	{ 学生の課外活動 宿 泊 施 設	長 崎 大 学
扶揺会館	"	"	{ 談話室・和室 集会室・食堂 売 店	{ 学生の課外活動 喫 茶 書籍・食堂・日用品販売	{ 長 崎 大 学 長崎大学生生活協同組合
福利厚生施設	医学部	坂本1丁目12-4 長崎大学医学部構内	{ 談 話 室 食 堂・売 店	{ 食 堂 書籍・食品・日用品販売	{ 長 崎 大 学 長崎大学生生活協同組合
"	歯学部	坂本1丁目7-1 長崎大学歯学部構内	{ 談話室・和室 軽 食 室	{ 学生の課外活動 食 堂・喫 茶 書籍・日用品販売	{ 長 崎 大 学 長崎大学生生活協同組合
"	医療技術短期大学部	坂本1丁目7-1 長崎大学附属病院構内	{ 食 堂 売 店	{ 食 堂 日 用 品 販 売	長崎大学生生活協同組合



臨海研修所



留学生センター



国際交流会館

平成13年度外国人留学生

●部局別内訳

(人)

学部等	区分	学部学生	大学院生	研究生等	計	学部等	区分	学部学生	大学院生	研究生等	計
教育学部		2(2)	1(1)	9(5) <sup>④</sup>	12(8) <sup>④</sup>	水産学部		2		1(1)	3(1)
経済学部		21(9) <sup>①</sup>	7(4) <sup>③</sup>	6(2) <sup>②</sup>	34(15) <sup>⑥</sup>	熱帯医学研究所					
医学部			34(11) <sup>⑩</sup>	1 ①	35(11) <sup>⑫</sup>	海洋生産科学研究科			10(2) <sup>③</sup>		10(2) <sup>③</sup>
歯学部		1(1)	5(3) <sup>③</sup>		6(4) <sup>③</sup>	生産科学研究科			35(7) <sup>⑩</sup>	1(1)	36(8) <sup>⑩</sup>
薬学部		2(1)	14(7) <sup>⑩</sup>		16(8) <sup>⑩</sup>	留学生センター				5(2) <sup>⑤</sup>	5(2) <sup>⑤</sup>
工学部		21(2) <sup>③</sup>		2	23(2) <sup>③</sup>	医療技術短期大学部		1(1)			1(1)
環境科学部		27(10)			27(10)	計		77(26) <sup>④</sup>	106(35) <sup>⑨</sup>	25(11) <sup>⑫</sup>	208(72) <sup>⑯</sup>

( ) は女子を内数で示す。

は国費留学生を内数で示す。

●国別内訳

(人)

国名	区分	学部学生	大学院生	研究生等	計	国名	区分	学部学生	大学院生	研究生等	計
バングラデシュ			6 ⑥		6 ⑥	マダガスタル			1 ①		1 ①
ベラルーシ			1(1) <sup>⑩</sup>		1(1) <sup>⑩</sup>	メキシコ				2(1) <sup>②</sup>	2(1) <sup>②</sup>
ポリビア			1(1) <sup>⑩</sup>		1(1) <sup>⑩</sup>	モンゴル			3(2) <sup>②</sup>		3(2) <sup>②</sup>
ブラジル				1(1)	1(1)	モロッコ			1 ①		1 ①
ブルガリア		1			1	ミャンマー			1(1) <sup>⑩</sup>		1(1) <sup>⑩</sup>
カンボディア			1 ①		1 ①	ナイジェリア		1 ①	1 ①		2 ②
チリ			1(1)		1(1)	ノルウェー				1 ①	1 ①
中国		56(21)	40(14) <sup>⑨</sup>	7(2)	103(37) <sup>⑨</sup>	オーストラリア				1 ①	1 ①
中国(台湾)		1(1)	1		2(1)	パキスタン			1 ①	1 ①	2 ②
コンゴ				1 ①	1 ①	パラグアイ				1(1) <sup>⑩</sup>	1(1) <sup>⑩</sup>
エジプト			1 ①		1 ①	ペルー			2(1) <sup>⑩</sup>		2(1) <sup>⑩</sup>
グアテマラ			2(1) <sup>②</sup>		2(1) <sup>②</sup>	フィリピン			1(1) <sup>⑩</sup>	2(2) <sup>②</sup>	3(3) <sup>③</sup>
インド			3 ②		3 ②	ロシア			2 ②		2 ②
インドネシア		1	4 ④	1 ①	6 ⑤	セネガル			1 ①		1 ①
イラン			2(1) <sup>⑩</sup>		2(1) <sup>⑩</sup>	スリランカ			4(2) <sup>②</sup>		4(2) <sup>②</sup>
ヨルダン			1(1) <sup>⑩</sup>		1(1) <sup>⑩</sup>	タンザニア			1 ①		1 ①
カザフスタン			1 ①	1 ①	2 ②	タイ			5(3) <sup>②</sup>		5(3) <sup>②</sup>
ケニア			2 ②		2 ②	チュニジア			1 ①		1 ①
韓国		4(1) <sup>③</sup>	6(2) <sup>②</sup>	3(2)	13(5) <sup>⑤</sup>	ウクライナ			1 ①		1 ①
ラオス		1	1 ①		2 ①	アメリカ				1(1)	1(1)
マレーシア		11(2)	4(2) <sup>③</sup>	1(1)	16(5) <sup>③</sup>	ヴェトナム		1(1)	2(1) <sup>②</sup>	1 ①	4(2) <sup>③</sup>
						計		77(26) <sup>④</sup>	106(35) <sup>⑨</sup>	25(11) <sup>⑫</sup>	208(72) <sup>⑯</sup>

( ) は女子を内数で示す。

は国費留学生を内数で示す。

国名はアルファベット順

外国の大学等との学術交流協定締結状況

(平成13年5月1日現在)

	相手国	相手機関	交流内容	締結年月日	締結主管部局
1	中国	中山医科大学	人物交流, 学術情報交換, 医学教育交流, 共同研究	昭和60年(1985.8.1)	医学部
2		福建省衛生防疫所	人物交流, 共同研究, 学術情報交換	平成元年(1989.8.23)	医学部
3		上海医科大学薬学院	学術情報交換, 教官及び大学院学生交流, 共同研究	平成元年(1989.10.4)	薬学部
4		福州大学	学術情報交換, 教職員・学生交流, 共同研究, 講演, シンポジウム	平成4年(1992.3.4)	(工学)
5		青島海洋大学	研究者交流, 学生交流, 共同研究, シンポジウム, 学術情報交換	平成9年(1997.1.20)	(水産)
6		福建医科大学	教官・研究者交流, 学生交流, 共同研究, 学術講演, 学術情報交換	平成9年(1997.8.12)	医学部
7		中国薬科大学	研究者, 学生, 研究・教育合同計画, 情報	平成10年(1998.10.30)	(薬学)
8		武漢理工大学	学術情報交換, 教職員・学生交流, 共同研究, シンポジウム	平成13年(2001.1.11)	(工学)
9	韓国	釜慶大学校	学術情報交換, 教官・学生交流, 共同研究, 練習船相互訪問	昭和63年(1988.1.13)	(水産)
10		済州大学校	教職員・学生交流, 共同研究, シンポジウム, 学術情報交換	平成3年(1991.2.5)	(工学・水産)
11		慶北大学校芸術大学	学術情報交換, 教官・学生交流, 作品展, 演奏会, シンポジウム	平成3年(1991.10.17)	教育学部
12		啓明大学医学部	教官・研究者交流, 学術情報交換, セミナー	平成3年(1991.11.18)	医学部
13		嶺南大学校工科大学	教官等交流, 学生交流, 共同研究, セミナー・シンポジウム, 学術情報交換	平成5年(1993.2.28)	工学部
14		晋州看護保健専門大学	教員・学生等交流, 学術情報交換, 共同研究	平成7年(1995.6.2)	医療短大
15	タイ	チェンマイ大学	学術情報交換, 教職員・学生交流, 共同研究, 講演, シンポジウム	平成2年(1990.9.5)	(経済・熱研)
16		チュラロンコン大学薬学部	学生交流, 教官・研究者交流, 共同研究, 学術情報交換	平成11年(1999.3.26)	薬学部
17		マヒドン大学	研究者・学生交流, 共同研究, 教育プログラム, 学術情報交換	平成11年(1999.11.1)	(熱研)
18	インドネシア	サムラトランギ大学	学術情報交換, 教職員・学生交流, 共同研究, 講演, シンポジウム	平成5年(1993.4.19)	(水産)
19		リアウ・イスラム大学農学部	共同研究, 教官等交流, 学術情報交換, 学生交流	平成9年(1997.2.5)	水産学部
20	シンガポール	シンガポール国立大学医学部	学術情報交換, 管理者・教官・学生交流, 共同研究, 講演, シンポジウム	昭和62年(1987.6.15)	医学部
21	マレーシア	マレーシア科学大学	学生交流, 教職員交流, 学術情報交換, 共同研究	平成7年(1995.5.15)	(水産)
22	フィリピン	フィリピン大学ディリマン校	研究者交流, 学生交流, 共同研究, セミナー・シンポジウム, 学術情報交換, 学術・教育交流活動	平成13年(2001.4.10)	(熱研)
23	アメリカ	ハワイ大学教育学部	学生派遣	昭和60年(1985.12.19)	教育学部
24		サウス・カロライナ大学	共同研究, 教官交流, 学術情報交換, 学生交流	平成4年(1992.1.21)	(水産)
25		アリゾナ大学	研究者・学生交流, 共同研究, 教育プログラム, 学術情報交換	平成12年(2000.6.21)	(環境)
26		テキサスA&M大学 システムヘルスサイエンスセンター	共同研究, 合同セミナー・ワークショップ・学外会議等企画, 教員・学生交流, 学術情報交換, 学術協力促進	平成12年(2000.11.29)	(歯学)
27	イタリア	ラクイラ大学工学部	研究者交流, 学生交流, 共同研究, シンポジウム, 学術情報交換	平成9年(1997.5.5)	工学部
28		トリノ工科大学	研究者交流, 学生交流, 共同研究, シンポジウム, 学術情報交換	平成9年(1997.8.1)	(工学)
29		ナポリ大学フェデリコⅡ	教官・研究者交流, 学生交流, 共同研究, 講義, セミナー・シンポジウム, 学術情報交換	平成10年(1998.5.4)	(工学)
30	イギリス	シェフィールドハラム大学 シェフィールドビジネススクール	共同研究, 教官等交流, 学術情報交換, 学生交流	平成8年(1996.12.16)	経済学部
31		ユニバーシティカレッジ・ロンドン	教職員・研究者交流, 学生交流, 共同研究, 講義・講演・シンポジウム, 学術情報交換	平成13年(2001.3.14)	(薬学)
32	ベルギー	アントワープ大学	学術情報交換, 研究者交流, シンポジウム, 講義	平成4年(1992.5.5)	(歯学)
33	ドイツ	ビュルツブルク大学医学部	教授・研究者交流, 学生交流, 研究・教育合同計画, 学術情報交換	平成8年(1996.9.26)	医学部
34	オランダ	ライデン大学	教官・研究者交流, 学生交流, 研究・教育合同計画, 学術情報交換	平成10年(1998.9.2)	(医学)
35	ベラルーシ	ミンスク医科大学	教授・研究者交流, 研究・教育合同計画, 学術共同計画, 学術情報交換	平成8年(1996.5.29)	医学部
36	カザフスタン	セミパラチンスク医科大学	教官・研究者交流, 学生交流, 研究・教育合同計画, 学術情報交換	平成10年(1998.3.4)	(医学)

●来訪者及び渡航者数

		区 分 (経費負担別)	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
I 教官の海外渡航者数	文部科学省事業	在外研究員	34	33	27	29
		国際研究集会派遣研究員	5	8	3	6
		科学研究費補助金	63	82	92	113
		その他	69	39	17	19
	その他の政府関係	文部科学省以外の省庁	19	17	8	1
		日本学術振興会	22	21	33	39
		国際協力事業団	7	13	12	13
		その他	15	23	14	10
	その他の国内資金		221	240	228	274
	外国政府・研究機関等		20	16	18	21
	私 費		218	241	197	203
	合 計		693	733	649	728
	II 外国人研究者等受入者数	文部科学省事業	外国人研究員制度	4	6	8
国際シンポジウムへの参加者			0	6	0	0
科学研究費補助金			10	13	16	12
その他			32	21	27	31
その他の政府関係		文部科学省以外の省庁	1	2	2	2
		日本学術振興会	17	17	16	32
		国際協力事業団(外国人受託研修員等)	31	29	24	37
		その他	2	3	1	1
その他の国内資金		15	23	25	47	
外国政府・研究機関等		15	36	9	29	
私 費		49	28	38	41	
合 計		176	184	166	239	
III 外国人来訪者数	表敬訪問等		47	66	54	107

●国別来訪者数及び渡航者数

(平成12年度)

	南北アメリカ			ヨーロッパ					CIS		アフリカ	大洋州		アジア								合計						
	米 国	カナダ	その他	EU 諸国					ロシア	その他		オーストラリア	その他	中 東	中 国	韓 国	ASEAN 諸国						インド	バングラデシュ	その他			
				イギリス	フランス	ドイツ	イタリア	オランダ									その他	フィリピン	マレーシア	タイ	インドネシア					シンガポール	ベトナム	
来 訪 者	15	0	11	10	3	18	3	25	7	2	10	7	17	1	3	4	36	8	6	1	11	3	0	17	6	9	6	239 (他表敬訪問等107)
渡 航 者	176	21	15	33	23	33	13	14	43	18	5	21	19	24	2	1	52	95	14	5	24	11	11	18	5	8	24	728

# 外部 資金等



地域共同研究センター

## 民間等との共同研究

### ●地域共同研究センター

(平成13年5月1日現在)

年 度	共 同 研 究 区 分			計
	A	B	C	
昭 和 62 年 度	1			1
昭 和 63 年 度	1			1
平 成 元 年 度	1		7	8
平 成 2 年 度	3	4	10	17
平 成 3 年 度	3	10	6	19
平 成 4 年 度	1	11	1	13
平 成 5 年 度	4	10		14
平 成 6 年 度	6	13	1	20
平 成 7 年 度	5	9	2	16
平 成 8 年 度	3	9	5	17
平 成 9 年 度	5	9	10	24
平 成 10 年 度	8	10	5	23
平 成 11 年 度	8	10	3	21
平 成 12 年 度	9	22	3	34
平 成 13 年 度	8	4	2	14
計	66	121	55	242

(注) 研究区分A：民間企業等から共同研究者と研究経費又は研究経費のみを受け入れると共に、大学も研究経費の一部を負担するもの。

研究区分B：民間企業等から共同研究者と研究経費又は研究経費のみを受け入れるもの。

研究区分C：民間企業等から共同研究者のみ受け入れるもの。

### ●科学研究費補助金

(平成13年度)

研 究 種 目	内定件数	配分予定額(千円)
特定領域研究(A)(2)	6	18,700
特定領域研究(B)(2)	1	12,800
特定領域研究(C)(1)	1	6,400
特定領域研究(C)(2)	9	61,800
地域連携推進研究費(1)	1	8,800
地域連携推進研究費(2)	3	68,700
基盤研究(A)(2)	2	12,800
基盤研究(B)(1)	3	10,200
基盤研究(B)(2)	53	245,100
基盤研究(C)(1)	3	5,900
基盤研究(C)(2)	164	237,100
萌芽的研究	20	16,200
奨励研究(A)	80	86,600
合 計	346	791,100

平成13年5月現在

### ●奨学寄附金

(平成12年度)

件 数	金 額(千円)
1,690	855,570

### ●受託研究経費

(平成12年度)

件 数	金 額(千円)
90	179,036

# 公開講座

## ◎公開講座実施状況（平成元年度～平成13年度）

開設部局	年度	平成元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
教育学部		2	1	3	1	2	4	4	4	3	3	2	2	2
経済学部		4	4	3	1	3	1	2	3	4	4	4	4	3
医学部			2	1			1	2						
歯学部		1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	2	1	2
薬学部		1	1	1		1	1	1		1	1	1	2	1
工学部		1	1	1	1	1	1	2	1	2	2	1	2	1
環境科学部		-	-	-	-	-	-	-	-		2	1	1	1
水産学部		1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
教養部		1	1	2			2			1	-	-	-	-
熱帯医学研究所		1		1	1	1	1	1			1	1	1	1
附属図書館					1			1		1				
医学部附属病院												1	1	1
商科短期大学部						1	1	1					-	-
医療技術短期大学部		3	3	3	6	7	6	5	4	2	1	1	1	1
保健管理センター		1												
総合情報処理センター										1	1	1	1	2
生涯学習教育研究センター							5	2	1	1	4	3	5	3
全学														
開設講座数合計		16	15	18	13	18	25	23	16	18	22	19	22	19
受講者数合計		942	868	824	886	984	1,057	930	772	853	721	830	771	



生涯学習教育研究センター



# 併 設 短期大学

## 職 員 数

### ●医療技術短期大学部

平成13年6月1日現在

区 分	教 官						その他の 職 員	合 計
	学 長	教 授	助 教 授	講 師	助 手	計		
現 員	(1)	12	15	3	12	(1)42	9	(1)51

( )は長崎大学長が併任で外数

## 学部・学科(課程)

### ●学 部

学 部	学 科
医療技術短期大学部	看 護 学 科
	理 学 療 法 学 科
	作 業 療 法 学 科

### ●専 攻 科

区 分	専 攻 科	修 業 年 限
医療技術短期大学部	助産学特別専攻	1 年

## 学 生 数

### ●学 部

平成13年5月1日現在

区 分	学 科	入 学 定 員	総 定 員	現 員			計
				1 年 次	2 年 次	3 年 次	
医療技術短期大学部	看 護 学 科	80	240	83	80	79	242
	理 学 療 法 学 科	20	60	20	22	20	62
	作 業 療 法 学 科	20	60	21	22	19	62
	計	120	360	124	124	118	366

### ●専 攻 科

区 分	専 攻 科	入 学 定 員	現 員	修 業 年 限
医療技術短期大学部	助産学特別専攻	20	20	1 年

### ●研究生・科目等履修生

区 分	研 究 生	科 目 等 履 修 生
医療技術短期大学部	3	0

平成13年度入学状況

●学部

区 分	学 科	入 学 定 員	入 学 志 願 者	入 学 者
医療技術短期大学部	看 護 学 科	80	443 1	80 1
	理 学 療 法 学 科	20	279	20
	作 業 療 法 学 科	20	345	20
	計	120	1,067 1	120 1

は外国人留学生で外数

●専攻科

区 分	専 攻	入 学 定 員	入 学 志 願 者	入 学 者
医療技術短期大学部	助産学特別専攻	20	75	20

●出身高校による入学者（外国人留学生を除く）の地域別区分

区 分	長 崎 県	九州地区 (長崎県を除く)	中国 四国地区	近畿地区	関東地区	中部地区	東 北 北海道地区	そ の 他 (大 検)	計
医療技術短期大学部	61	53	5	1	0	0	0	0	120

平成12年度卒業生（修了者）及び進路状況

●学部卒業生

学 部	平成12年度	累 計
医療技術短期大学部	123	1,501

●専攻科修了者

専 攻 科	平成12年度	累 計
助産学特別専攻	20	278



医療技術短期大学部

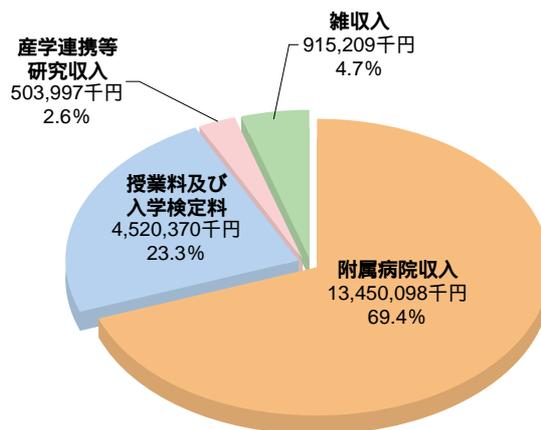
●学部卒業生の就職等状況

区 分	就 職 決 定 者					自 営 進 学 そ の 他	計
	大 企 業	中 小 企 業	官 公 庁	そ の 他	小 計		
医療技術短期大学部			19	82	101	22	123

# 歳入歳出 決算額

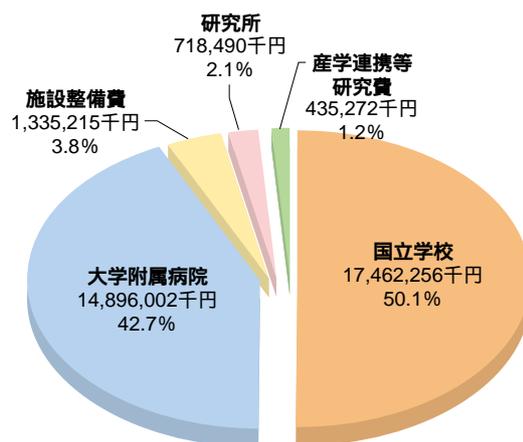
(歳入) (平成12年度)

科目	決算額(円)
附属病院収入	13,450,097,592
授業料及び入学検定料	4,520,369,575
学校財産処分収入	0
産学連携等研究収入	503,996,690
雑収入	915,209,073
計	19,389,672,930



(歳出) (平成12年度)

科目	決算額(円)
国立学校	17,462,255,804
大学附属病院	14,896,001,724
研究所	718,490,433
産学連携等研究費	435,271,711
施設整備費	1,335,214,810
計	34,847,234,482



# 土地建物

## ◎土地・建物

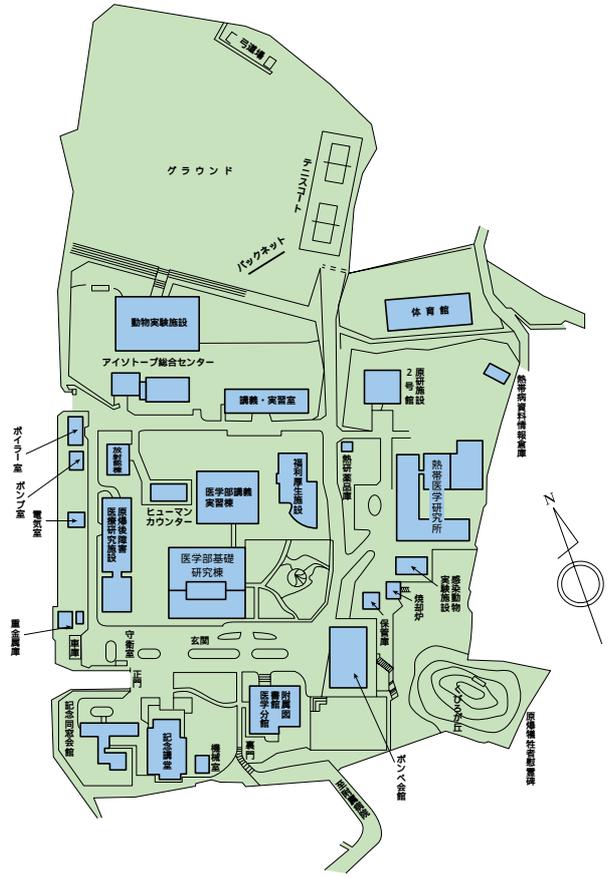
平成13年6月1日現在

施設等	所在地	土地 (㎡)		建物 (㎡)
		国有	借用	国有
事務局, 教育学部, 附属教育実践総合センター, 薬学部, 工学部, 環境科学部, 水産学部, 附属図書館, 保健管理センター, 総合情報処理センター, 地域共同研究センター, 生涯学習教育研究センター, 留学生センター, 機器分析センター, 環境保全センター, 学生会館	長崎市文教町1番14号	187,125		36,239 100,963
職員集会所	長崎市上西山町11番1号	867		228 398
臨海研修所	西彼杵郡時津町子々川郷	1,425		442 743
教育学部附属小学校, 附属中学校, 附属幼稚園	長崎市文教町4番23号	51,185		8,648 16,510
教育学部附属養護学校	長崎市柳谷町42-1	12,529		2,218 3,421
経済学部	長崎市片淵4丁目2番1号	53,637		6,045 14,168
医学部, 附属原爆後障害医療研究施設, 附属動物実験施設, 熱帯医学研究所, 附属熱帯性病原体感染動物実験施設, 附属熱帯感染症研究センター, アイソトープ総合センター	長崎市坂本1丁目12-4	93,025		14,828 45,157
医学部納骨堂	長崎市銭座町4番59号		47	13 13
医学部附属病院, 看護婦宿舎, 歯学部, 歯学部附属病院, 医療技術短期大学部	長崎市坂本1丁目7-1	82,143		24,378 114,129
薬学部附属薬用植物園	西彼杵郡野母崎町野母1321	15,824		494 494
水産学部附属海洋資源教育研究センター	長崎市多以良町1551-7	10,900		902 1,490
(旧野母水産実験所)	西彼杵郡野母崎町野母字小田714-1	5,615		0 0
公務員宿舎		8,548		2,009 7,972
九州地区国立大学島原共同研修センター	島原市礪石原町甲1201	120,286		1,933 2,494
国際交流会館	長崎市西町12-1	9,713		621 2,139
外国人教師宿舎		4,785		133 200
計		657,607	47	99,131 310,291
合計		657,654		

## ◎船舶

所属	船名	構成	トン数	馬力	備考
水産学部	鶴洋丸	鋼船	1,044.38	2,800	教官, その他の船員24名, 学生収容人員42名
	長崎丸	鋼船	842.00	2,800	" 21名, " 40名
	鶴水	鋼船	27.80	430	その他の船員3名, 収容人員 15名
学務部	琴風	F R P		140	救助艇, 乗船定員10名





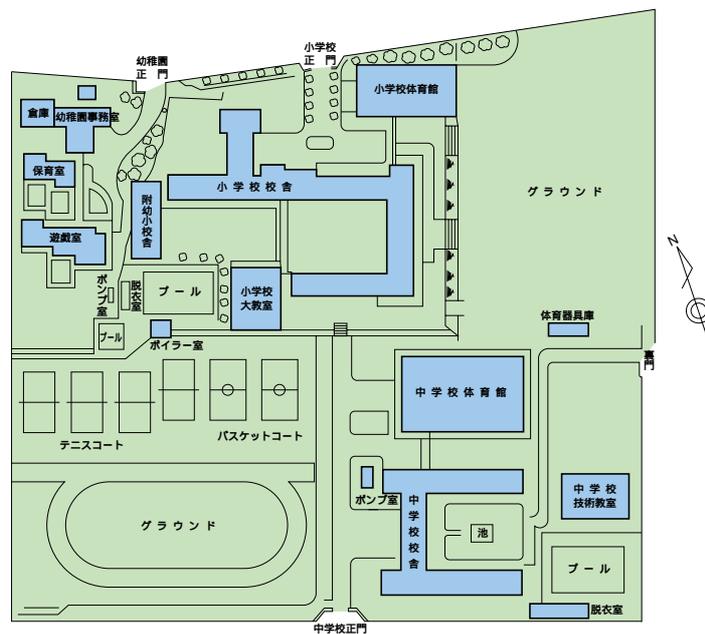
長崎大学坂本地区配置図(一)



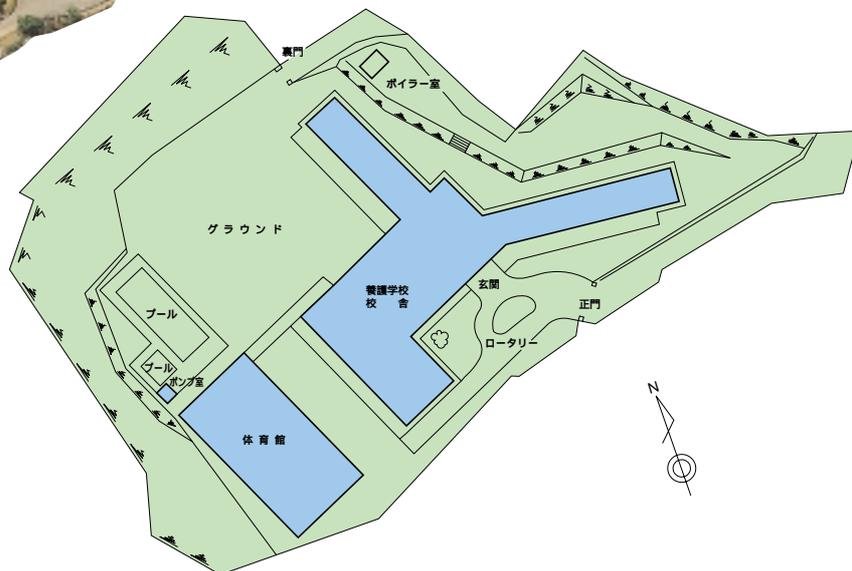
長崎大学坂本地区配置図(二)



**附属学校**  
(小学校・中学校・幼稚園)



**附属学校 (養護学校)**



# 部 局 等 所 在 地 一 覧

部 局 の 名 称	所 在 地	電 話 番 号	フ ァ ク シ ミ ャ ( 設 置 場 所 )
・ 事 務 局	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)  守衛室847 1121	095 844 2349 ( 総 務 課 ) 095 846 8059 ( 人 事 課 ) 095 813 1621 ( 研 究 協 力 課 ) 095 844 5491 ( 国 際 交 流 課 ) 095 847 6797 ( 主 計 課 ) 095 847 6583 ( 経 理 課 ) 095 847 6583 ( 契 約 室 ) 095 845 6044 ( 学 務 課 ・ 入 試 課 ) 095 848 1501 ( 企 画 課 ) 095 845 3083 ( 学 生 セ ン タ ー ) 095 844 4283 ( 事 務 室 )
学 生 セ ン タ ー	" "	095 847 1111(代)	095 845 3083 ( 学 生 セ ン タ ー )
・ 保 健 管 理 セ ン タ ー	" "	"	095 844 4283 ( 事 務 室 )
・ アイソトープ総合センター	〒852 8523 坂本1丁目12 4	( 番 号 案 内 ) 095 849 7000	095 849 7153
・ 総 合 情 報 処 理 セ ン タ ー	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	095 840 0534
・ 地 域 共 同 研 究 セ ン タ ー	" "	"	095 842 0409
・ 生 涯 学 習 教 育 研 究 セ ン タ ー	" "	"	095 843 9614
・ 留 学 生 セ ン タ ー	" "	"	095 847 5968
・ 機 器 分 析 セ ン タ ー	" "	"	095 844 6774 ( 薬 学 部 庶 務 係 )
・ 遺 伝 子 実 験 施 設	〒852 8523 坂本1丁目12 4	( 番 号 案 内 ) 095 849 7000	
・ 環 境 保 全 セ ン タ ー	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	095 849 6779
・ 国 際 交 流 会 館	〒852 8043 西町12 1	095 845 0201 846 2548	
・ 国 際 交 流 会 館 坂 本 分 館	〒852 8501 坂本1丁目7 1	095 849 7519	
・ 臨 海 研 究 所	〒851 2111 西彼杵郡時津町子々川郷	095 882 8301	
・ 教 育 学 部	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	095 840 0537 ( 会 計 係 )
教育学部附属教育実践総合センター	" "	"	095 844 0401
教育学部附属小学校	〒852 8131 文教町4 23	" ( 夜 間 ) 095 847 1128	095 845 1907
教育学部附属中学校	" "	" ( 夜 間 ) 095 847 1127	095 845 2046
教育学部附属養護学校	〒852 8046 柳谷町42 1	095 845 5646	095 845 0521
教育学部附属幼稚園	〒852 8131 文教町4 23	095 847 1111(代) 844 7731	095 844 7731
・ 経 済 学 部	〒850 8506 片淵4丁目2 1	( 番 号 案 内 ) 095 820 6300	095 820 6370 ( 庶 務 係 )
・ 医 学 部	〒852 8523 坂本1丁目12 4	( 番 号 案 内 ) 095 849 7000	095 849 7166 ( 庶 務 係 )
医学部附属原爆後障害医療研究施設	" "	"	095 849 7012 ( 用 度 係 )
医学部附属動物実験施設	" "	"	095 849 7168 ( 学 務 係 )
医学部附属病院	〒852 8501 坂本1丁目7 1	( 番 号 案 内 ) 095 849 7200	095 849 7148
			095 849 7535 ( 総 務 課 )
			095 849 7216 ( 管 理 課 )
			095 849 7537 ( 医 事 係 )
			095 849 7608 ( 総 務 課 )
・ 歯 学 部	〒852 8588 "	( 番 号 案 内 ) 095 849 7600	
歯学部附属病院	" "	"	
・ 薬 学 部	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	095 844 6774 ( 庶 務 係 )
薬学部附属薬用植物園	〒851 0505 西彼杵郡野母崎町野母1321	095 893 0280	
・ 工 学 部	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	095 843 7023 ( 庶 務 係 )
			095 849 4999 ( 会 計 係 )
			095 843 7026 ( 学 務 係 )
・ 環 境 科 学 部	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	095 843 1379 ( 庶 務 係 )
・ 水 産 学 部	" "	"	095 844 3516 ( 庶 務 係 )
水産学部附属練習船鶴洋丸	" "	"	
水産学部附属練習船長崎丸	" "	"	
水産学部附属海洋資源教育研究センター	〒851 2213 多以良町1551 7	095 850 7311	
・ 熱 帯 医 学 研 究 所	〒852 8523 坂本1丁目12 4	( 番 号 案 内 ) 095 849 7800	095 849 7805 ( 庶 務 係 )
附属熱帯病原体感染動物実験施設	" "	"	
附属熱帯感染症研究センター	" "	"	
・ 附 属 図 書 館	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	095 849 2902 ( 総 務 係 )
・ 生 産 科 学 研 究 科	" "	"	095 849 4999 ( 工 学 部 会 計 係 )
・ 医 療 技 術 短 期 大 学 部	〒852 8520 坂本1丁目7 1	( 番 号 案 内 ) 095 849 7900	095 849 7907 ( 庶 務 係 )
・ 九 州 地 区 国 立 大 学 島 原 共 同 研 修 セ ン タ ー	〒855 0026 島原市磯石原町甲1201	0957 64 2201	0957 64 2201

# 長崎大学 位置図

## ●長崎県



臨海研修所  
教育学部附属養護学校  
教育学部附属小学校，附属中学校，附属幼稚園  
事務局，教育学部，附属教育実践総合センター，  
薬学部，工学部，環境科学部，水産学部，  
附属図書館，生産科学研究科，  
保健管理センター，総合情報処理センター，  
地域共同研究センター，  
生涯学習教育研究センター，留学生センター，  
機器分析センター，環境保全センター

医学部，附属原爆後障害医療研究施設，  
附属動物実験施設，熱帯医学研究所，  
附属熱帯性病原体感染動物実験施設，  
附属熱帯感染症研究センター，  
アイソトープ総合センター，遺伝子実験施設  
医学部附属病院，歯学部，歯学部附属病院，  
医療技術短期大学部  
経済学部  
水産学部附属海洋資源教育研究センター  
薬学部附属薬用植物園  
九州地区国立大学島原共同研修センター

●長崎市



経済学部

附属小学校，附属中学校，附属幼稚園

医学部附属病院，歯学部，歯学部附属病院，  
医療技術短期大学部

国際交流会館  
附属養護学校

医学部，附属原爆後障害医療研究施設，  
附属動物実験施設，熱帯医学研究所，  
附属熱帯性病原体感染動物実験施設，  
附属熱帯感染症研究センター，  
アイソトープ総合センター，遺伝子実験施設  
事務局，教育学部，附属教育実践総合センター，  
薬学部，工学部，環境科学部，水産学部，  
附属図書館，生産科学研究科，  
保健管理センター，総合情報処理センター，  
地域共同研究センター，  
生涯学習教育研究センター，留学生センター，  
機器分析センター，環境保全センター

〔裏表紙は校章で，図柄は鎖国時代の文化の窓口であった長崎にちなむ和蘭船を表し，舳先に Nagasaki University の頭文字を記している。〕



## 平成13年度 長崎大学概要

編集発行 長崎大学総務部総務課

〒852 - 8521 長崎市文教町 1 - 14

TEL( 095 )847 - 1111 ( 代表 )

Homepage <http://www.nagasaki-u.ac.jp/>